

# 第2473回例会 逗子ロータリークラブ WEEKLY REPORT

## 2012-2013 No.33 2013年3月14日



会長◆岩瀬浩人  
 会長1外◆石田 隆  
 副会長◆山口 哲  
 松井一郎  
 幹事◆山本三津子  
 SAA◆矢部光治  
 会計◆市川 浩  
 直前会長◆三宅 謙  
 会報委員長◇臼井 浩

例会日：第1・2・4木曜日 12:30  
 第3木曜日 18:30  
 第5木曜日 18:00  
 例会場：「カンティーナ」  
 逗子市新宿 1-3-35  
 TEL：046-870-6440  
 事務所：逗子市逗子 1-9-26  
 萬屋ビル 2F  
 TEL&FAX：046-873-0226

本日の進行(12:30)  
**塩川 和則 氏(元TBS)**

「徳川埋蔵金」

一次回のお知らせー

3月21日(18:30)

**道上雄峰氏**

「ボルドーワインについて」

E-mail: zushirc@sage.ocn.ne.jp

Website: http://www.zushi-rc.com/

### 《第2472回 例会記録 2013年3月7日》

出席報告	会員数 52名(出席免除6名)	出席数 33名	出席率 66.00%	前回修正出席率 76.92%
ピジター	メークアップ		松井君、石田君、岩瀬君、鈴木(安)君、三宅君	

#### 会長の時間 岩瀬浩人会長

##### 《「妻のしごと」 忙しいのは母の勲章》

人としての美德は、母の姿から学ぶ。そう思うと、最近、「働き者」というほめ言葉をあまり耳にしなくなったのは、残念なことです。一日中、働き続けている母の姿は、「人は働いて生きて行くものなんだ」と子供に自然と納得させてくれます。良く働く母の姿を見て、「母に楽をさせてやりたい」と思う。そんな感覚は、「今は昔」かもしれませんが、普通に起こる情ではないでしょうか。家庭を切り盛りし、子供を育てている時期の母親は、身体も心も働き盛りです。この時期は、休みなく働くことの充実感を感じられる時期でもあります。自ら働き者であることを、誇りにしませんか。のんびり座る時間もないことを嘆くのではなく、それだけの働きが出来る自分を褒めてやりましょう。妻(母)はすばらしいものです。

#### 報告

到着物：ロータリーの友3月号 ガバナー月信No.9  
 地区委員の報告：石田地区副幹事

臼井地区財団奨学金・財団学友委員

三宅地区職業研修委員

ロータリーの友3月号の紹介：橘(武)雑誌委員

#### 3月理事会報告 例会予定 及び承認・決定事項

3/7	山科 誠会員	12:30 カフェーナ
3/14	塩川和則氏「徳川埋蔵金」	12:30 カフェーナ
3/21	道上雄峰氏「ボルドーワインについて」	18:30 カフェーナ
3/28	川上隆之氏「世界の食糧危機」	12:30 カフェーナ
4/4	茂木理江子氏「相続税対策」	12:30 カフェーナ

- ◇ 箱根親睦旅行決算・報告
- ◇ I.M.について：決算の件は次回理事会で報告
- ◇ I.M.の報告書(DVD)は30枚(1枚500円)作成。15,000円 必要ならそれぞれでコピーする。
- ◇ 4/26 キマグレンチャリティーコンサートチケット 現在ローソンで220枚売れている。残り300枚、会員に頼む事もあり。
- ◇ 地区協議会4月21日(日)麻布大学にて開催。15名程度登録予定。小型バスチャーター57,500円。逗子10:00出発、車中弁当の予定。
- ◇ 退会者2名。1名は2月末。1名は4月理事会にて。
- ◇ 逗子葉山駅前寄席:名義貸し承認。
- ◇ 3.11ALL 逗子 Movement 逗子駅前の献花・鎮魂のイベントを手伝う：藤吉会員他5~6名

#### 3.11 ALL=逗子 Movement Vol.2

3.11を忘れない。被災地で暮らす人たちと「共に生きる」という想いをもち続けることが大事の趣旨。献花と鎮魂のブースに会員約10名が参加。





子供の時から一番好きなことは読書だったことが高じて四十代になってから作家活動を始めた。ペンネームはおもちゃ屋の二代目ということで茶屋二郎とした。小説のテーマは社会や会社、家族も突き詰めればすべて人同士の営みであり人間関係に突き当たることから人の歴史に焦点をあてた。

歴史小説は事実と虚像の隙間を埋めて新しい歴史を造る文芸でもあり、知られざる事実を探し出すことは小説よりも奇なり、を地でいく発掘作業にも似ている。最初の作品は「遠く永い夢」で戦国時代の明智光秀を主人公にして本能寺の変から山崎の戦いで秀吉に



茶屋二郎氏 作品

負けた光秀が生き残り、天海僧正に身を変えて関ヶ原で雪辱する物語である。歴史は勝者の歴史であり敗者から見れば真実とはほど遠い出来事になってしまう所が、私の描きたい小説のテーマでもある。

次の作品は明治維新の英傑たちを題材に英国外交官アーネスト・サトウの「1868年終りの始まり」、福沢諭吉の「若き血に燃ゆる」、渋沢栄一の「青淵の竜」を書き下してみた。

次回作はやはり、日本の南北戦争と言われた戊申戦争を題材に荘内藩家老と薩摩の西郷隆盛の友情を描いた実話をベースとした歴史小説だが、その中で興味深い点は、西南戦争で逆賊となった西郷隆盛本人の写真が実は一枚も残っていないことであった。調べている内に、鹿児島県に勉強に行った庄内の学生石川仁平が描いた肖像画が、一番実在の西郷隆盛の面影を伝えていることがわかり、私としては大満足している現在である。



## ■ニコニコBOX 本日合計¥ 54,000 累計¥1,815,690

岩瀬君…I.M.ご苦労様でした。感謝申し上げます。山科様スピーチ宜しく。

船津君、矢部(房)君…山科会員、スピーチよろしく。

岩堀君、柳沢君、岩佐君…山科さん、お話し楽しみです。

三宅君…山科会員、おもしろい話を頼みます。

橘(武)君…山科さん、お話タップリと……。

山本(三)さん…I.M.お疲れ様でした。春の訪れ、新鮮な気持ちになります。

松井君…I.M.無事終了しました。会員の皆様有難うございました。

山本(由)君、藤吉君…I.M.ご苦労様でした。

福嶋君…松井実行委員長、岩瀬会長、I.M.お疲れ様。I.M.ソリ。

鈴木(安)君…今回のI.M.でたらめなガバナー補佐も男前、おめでとう松井実行委員長。

臼井君…I.M.大変ケッコウでした。

鈴木(久)君…会員の皆様I.M.ご苦労様でした。久しぶりに長坂氏に会いブラジルでの再会を……。

長野君…I.M.お疲れ様でした。毛が減り始める前にアマゾンへ行こうと思います。

手島君…久しぶりに出席できました。

山口君、山科君…毛利さん、ホールインワンおめでとう。

毛利君…春から縁起がいいぞ。

菊池君…ようやく春の兆しが見えてきました。

石田君…春らしくなってきました。

服部君…「スプリング ハズ カム」ですね！

宝子山君…懐とは逆に日々暖かくなって来ました

村田君…春だよ～。

矢部(光)君…暦は啓蟄(冬籠りの虫が穴から出る)アベノミクスで春来たる？

安藤君…3月に入り、春が近づいてきた天候になってきました。

岡本君…とても良すぎる天気です。快晴！

高洲さん…天気は晴れても心は晴れず。花粉に負けそうな日々。涙・涙のクシャミです。

桐田君…杉にやられメロメロです。

草柳君…2/28会長のスピーチ「自分を信じてくれる友好的な人と付き合いましょう」に感銘を受けました。本日も山科会員の卓話、期待しています